

県議選よは決戦の時

長崎地本

速報 六三六号 十五年四月四日

2015統一自治体選挙

県議選（長崎市区）は4月3日告示され、地方労組組織内候補 坂本浩は、元気いっぱい長崎市内を駆け巡り有権者に支持を訴えている。

出陣式は、どしゃ降りの雨の中長崎市公会堂前に約200名の支持者が結集した。



出陣式で力強く訴える 坂本 浩
長崎県議会議員候補
(長崎県平和運動センター事務局長)

上川総合選対長は「坂本浩はこれまでになく最強最高の候補者であり、最後の切り札だ。絶対に勝たなければならぬ。戦いの先頭に立つ。皆さん最後まで共に戦ってほしい」と力強く訴えた。坂本浩後援会矢嶋副会長は「坂本候補とは30年来の同志。何としても勝ちたい。この戦いに万が一負けることがあれば、二度と県議選は戦えない。そうならないためにも地を這いずり回ってでも戦おう」と訴えた。

坂本浩県議候補は「今回の県議選・統一自治体選は大きく二つの意義がある。私のキャッチフレーズは県政に届けます暮らしと平和です。県政を見るとき県民生活安定向上のために6500億円の予算が有効に使われてません。相変わらずの過性でばら撒き政策です。私は県民本位の政策に切り替える。今年は被爆70周年だが長崎県の姿が全く見えません。それどころか、佐世保基地にはオスプレイがなんの予告もなく飛んでくる。県には何ら知らされていない。これでは、県民の生活は守れません。今回の選挙は、暴走する安倍政権との戦いでもあります。絶対に勝利し地方から安倍政権と対峙したい。皆さんの最大の協力をお願いいたします。」と力強く訴えた。

選挙戦は、いよいよあと数日を残すのみとなった。地方労組は、昨年十一月の定期大会で「坂本浩」を組織内候補として決定し、必勝を目指して、長崎地区の長合同支部、Gコ

ーブ支部を中心に県内各支部も紹介運動、総行動の取り組みを行ってきたが、まだ坂本浩は当選圏内に入っていない。再度各支部、組合員に訴えます。残された僅かな時間、足で電話で「坂本浩を宜しく頼む」と長崎在住の家族・友人・知人に訴えてほしい。4月12日は「坂本浩」と佐世保市区「吉村庄二」をはじめ、全ての推薦候補の勝利を絶対に果たそう。

我々、中小労働者にとって、2015春闘と同時に県議選と引き続いての市議選（長崎市議 中里やすのり、佐世保市議 早稲田のり子）町議選（長与町議 安部都）はどちらも生活に直接影響する重要な闘いだ。

組合員・家族の大奮闘を心からお願いする。

2015春闘で生活と権利、雇用安定を目指そう

2015春闘は、大手組合が3月18日を中心に着し、中小組合の闘いに移っている。

現在地方労組各支部・分会も交渉が本格化している。昨年四月の消費税引き上げに加え、様々な生活必需品が相次いで値上げされ、介護・医療・年金等の福祉も切り下げられている。苦しくなる生活、この危機を突破するため2015春闘に全力を挙げよう。

【今後の予定】

- ・4月12日 長崎県議会議員選挙 投票日
- ・4月12日 第5回地方労組執行委員会（長崎地区労会館）
- ・4月19日 市議会議員選挙 告示日
- ・4月26日 市議選・町議選 投票日

全国一般長崎地方労働組合

連絡先・諫早市 TEL 0957 23 5212 FAX 0957 長崎連絡先・095 828 1550

Eメール n-tihon@dream.ocn.ne.jp

HP <http://www7.ocn.ne.jp/~ntihon/ntihon.htm>